

大隅 第六十七号 ～ 目 次 ～

令和六年五月発行予定

- | | | |
|-----|---|-------------|
| 一 | 垂水市の祭祀遺構と遺物 —石冠を中心に— | 高嶺 光佑 |
| 二 | クマソと神武東征 | 新留 俊幸 |
| 三 | 隼人の乱と持統天皇 | 武田 悦孝 |
| 四 | 天智天皇と皇后は薩南で亡くなった | 内倉 武久 |
| 五 | 大隅の大型板碑 | 上床 真 |
| 六 | 島津氏久逆修塔 | 羽生 文彦 |
| 七 | 天海は明智光秀長子光慶の化身
光慶末裔が語る光秀長子光慶と家康との出会い | 柳別府 武志 |
| 八 | 悲劇の権勢人
伊集院忠棟幸侃入道 | 橋口 満 |
| 九 | 垂水の文化と薩藩漢学者 その三 | 上園 正人 |
| 十 | 石碑から見る大隅の歴史 —その六一—
・大隅における西南戦争の招魂碑（墓）等の一覧と写真
・山元可也之墓—錦江町大根占馬場、大根占小学校西墓地— —その二—
・長野榮松翁中原祐—南大隅町園林寺墓地—
・百引村本願寺説教所の半鐘—鹿屋市輝北町歴史民俗資料館蔵— | 瀬角 龍平 |
| 十一 | 岐阜県関ヶ原町「関ヶ原古戦場址」
大垣市上石津町「烏頭坂・瑠璃光寺」 | 宇宿 啓志 |
| 十二 | 末川家関連文書から見た新城島津（末川）家
—越前島津家再興と新城島津家— | 末川 大史朗 |
| 十三 | 野村伝四と寺田寅彦の友情（前編） | 四宮 義正 |
| 十四 | 昭和二十年八月五日鹿屋市花岡空襲と垂水空襲 | 小手川 清隆 |
| 十五 | 垂水海軍航空隊特殊地下壕の保存活用について | 小手川 清隆 |
| 十六 | 軍歴証明書で辿る曾祖父の足跡 | 新原 清美 |
| 十七 | 特攻専用機 ^{つるぎ} 剣 | 大野 文明 |
| 十八 | 教育者・池田俊彦伝 | 朝倉 悦郎 |
| 十九 | 錦江湾奥の生活と人々をつないだ「今村丸」について | 東川 美和 |
| 二十 | 令和五年度の「現地研修会」の報告 | 朝倉 悦郎 |
| 二十一 | 俳句 | 垂水俳句講座他 |
| 二十二 | 短歌(1) | 肝付短歌会 |
| 二十三 | 短歌(2) | 蒼短歌会鹿屋・曾於支部 |
| 二十四 | 薩摩狂句 | 渋柿会鹿屋支部 |
| 二十五 | 檉神社（エッセー） | 畑地 芳子 |
| 二十六 | 出版の紹介 『サツマイモ本土伝来の真相』（右田守男著 東洋出版）事務局
【会員名簿・編集後記】など | |